

会 議 の 名 称	あま市歯と口腔保健推進協議会
開 催 日 時	日時 令和 2 年 1 月 31 日（金）午後 2 時～3 時 15 分
開 催 場 所	あま市甚目寺総合福祉会館 1 階 会議室
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あま市歯と口腔保健推進協議会会長の互選について</li> <li>2. あま市歯と口腔保健推進協議会副会長の互選について</li> <li>3. 令和元年度歯科保健事業報告について</li> <li>4. 令和 2 年度歯科保健事業計画（案）について</li> <li>5. 事業計画の数値目標について</li> <li>6. 歯と口腔保健計画に関する取組について</li> </ol>
会 議 資 料	<p>次第 配席図 あま市歯と口腔保健推進協議会委員名簿 令和元年度歯科保健事業報告（資料 1） 令和 2 年度歯科保健事業計画（案）（資料 2） 事業計画の数値目標（資料 3） 歯と口腔保健計画に関する取組（資料 4）</p>
公 開 ・ 非 公 開 の 別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍 聴 人 の 数 (公開した場合)	1 人
出 席 委 員	<p>富田委員、渡邊委員、梅屋委員、神田委員、藤井委員、森委員、井村委員、山田委員、小林委員、石川委員</p> <p style="text-align: right;">(名簿順)</p>
欠 席 委 員	<p>石村委員</p> <p style="text-align: right;">(名簿順)</p>
事 務 局	<p>村上市長、小野市民生活部長、長谷川健康推進課長、北岡保健師、水谷歯科衛生士、鈴木歯科衛生士</p>

## 会議録（要旨）

### 1. 市長あいさつ

### 2. 議題

- (1) あま市歯と口腔保健推進協議会会長の互選について  
歯科医師連絡協議会代表の渡邊委員に決定
- (2) あま市歯と口腔保健推進協議会副会長の互選について  
薬剤師代表の藤井委員に決定
- (3) 令和元年度歯科保健事業報告について  
事務局説明（資料1）

#### 【質疑応答】

##### ○神田委員

もぐもぐ歯っぴい教室で、保健師さんが健診と書いてあるのですが、保健師さんというのは看護師なのでしょうか。こういった形の健診を行っているのでしょうか。

##### ○事務局

事業内容は「保健師による健診、予防接種等の説明」をさせていただいております。乳児の健診の後に1歳半、3歳児の健診が有りますので、受診していただきたいということで、案内させていただいております。

##### ○神田委員

保健師が健診内容の説明をしているということですね。

##### ○事務局

はい。

##### ○神田委員

7番の子育て相談とか15番の生き生き推進隊活動とか有りますが、歯科衛生士さんが対応されていますが、歯科衛生士ではなく、歯科医師の先生が入ってやられた方が良いと考えますがいかがでしょうか。

##### ○事務局

子育て相談の中で歯科医師の先生にお入りいただけたらということですが、来年度の事業計画でお話をさせていただこうと考えておりましたが、新規の事業ということで、0歳児歯科健診で、0歳児の方を対象にして、歯科医師の先生方に相談をしていただくという

ことになります。

○渡邊会長

対象の所に全年齢という書き方がされているので、神田委員が気になったのではと思います。今年度の事業に対して歯科医師のことが触れられていない。歯科医師と接触、相談という機会が無い。そこを知りたいわけです。

○事務局

こちらは相談という形でやらせていただいていますので全年齢となっておりますが、1歳半、3歳児の健診の中でも歯科医師の先生にご相談をいただくことが出来るようになっております。

○渡邊会長

こういう全年齢という表記だと誤解されてしまう。1歳半、3歳となっていれば、分かる。なので、相談内容を分かるようにして回答してもらえると良い。丁寧な説明にしてほしいと思います。今答えられなくても、後になって何らかの形で表現し、公開の場で追加表現してほしいと思います。

○山田委員

母子保健の回数は多いですが、成人、介護の方は数字が落ちてしまっています。何故こうなっているのでしょうか。

○事務局

母子の方ですが、お子さんは自分の意思で病院に行くことができませんので、保護者の方に、機会を作っていただく、成長する時に機会を作っていただくということで、回数が増えております。青年、高齢者については、歯科医院にかかったことがあるだろうという推測のもと、フレイル予防の方に力を入れていくのですが、まだまだ高齢者の方には事業が少ないということで、今後事業を少しでも増やしていこうということで、介護予防、フレイル予防を含めて、進めていきたいと考えております。

○渡邊会長

介護予防、フレイル予防ということで、少し心配でした。事務局が言われましたように今後、フレイル予防だったり咀嚼だったり、考えておりますけれども、今回の発言を活かして、来年度は予算を組んでありますので、その翌年度は何らかの形で反映すると良いと思います。

○山田委員

どんな周知をされているのですか。もう少し分かるように広報していただければ、もう少し参加する人も増えると思います。

○事務局

歯と口腔の健診では、がん検診ガイドに掲載しています。また、今年度76歳になられる方には個別に案内葉書を送付しています。また、市公式ウェブサイト、広報、年間予定表にも掲載しています。

○井村委員

18番の、健口体操始めようですが、実績が、0が続きますがどういうことですか。やっていないということですか。

○事務局

今年度は0ですが、見込みとして、30人と挙げさせていただいております。こちらは、市の出前講座としています。市民より依頼のあった時に出向くという形式です。市のホームページで、周知しております。

企画政策課の、事業の中の健康の講座ということで、健康推進課の方で依頼を受けて、各グループ、地域に出向いております。今回歯と口腔については無かっただけで、他の保健師による健康講座の実施は有りました。たまたま今回歯は無かったということになります。

○渡邊会長

質問が有ったから行政もきちっとしていただいて、今年1年間は様子を見ます。

ところで、傍聴人の注意事項ということで、写真撮影を許可します。ビデオについては、いけません。

それでは歯科事業について、了解をいただけますか。

○各委員 了解します。

(4) 令和2年度歯科保健事業計画(案)について  
事務局説明(資料2)

**【質疑応答】**

○富田委員

新たに0歳児歯科健診を始めるのですが、対象者は希望者だけでしょうか。それとも乳児健診にみえた方を全員やることは出来ないのでしょうか。

○事務局

3、4か月児というのは、未だ歯が生えていない状況になりますので、口腔の領域を診ていただく部分が無いということが有ります。一方保護者の方には口腔の中に関して不安

を持つ方も有りますので、その不安を軽減することを第1の目的としています。

ですので、3、4か月だけでなく、1歳になる前の0歳児の方を対象としています。3、4か月以降でも相談できる場としてやらせていただく予定です。

○富田委員

0歳児の歯科健診を始めることになった経緯を歯科医師の先生からお話していただけますでしょうか。0歳児の歯科健診は、歯が生えていないからやらないというのは違います。意味合いの有るものですから、意義、概要について説明していただけますか。

○渡邊会長

この時期は成長発育をする時期であります。この時期は正しい鼻呼吸、飲み込むことももちろんです。この時期に健診をすることによって不安を解消していくことができます。

○富田委員

ですので、乳児健診をやるのであれば、全員やっても同じなのではないかなと思います。せつかくの機会ですので、一緒にやるのが良いと思います。

○事務局

今回初めて0歳児健診をさせていただくことになりますので、市民の方のニーズとか、実際やらせていただく中で検証させていただくことになると思います。前向きに取り組みたいと思っております。

○渡邊会長

全体を包み込むような、前向きな発言をしていただきたいと思います。

○神田委員

今富田委員が、おっしゃったのは、乳児健診の中の流れの中で自然とお口の中を診てもらおうという提案でしょうか。

○事務局

ひとまずは、希望者だけになります。今後検証させていただきます。

○渡邊会長

市民を育てることも大切。不安であることが不安。この事業を見て、他市町村も真似をしてくると良いと考える。保育士さんたちも一緒に勉強会に参加予定。

○山田委員

今年度、15番の活き生き推進隊活動をやっていますが、前年度は無くなっている。どうしてですか。

○事務局

要望があれば、講話をしに行きます。無い所は要望が無かった所です。

○富田委員

この書き方じゃ、事業が必須のものかどうか分からない。

○事務局

この活き生き推進隊は、ボランティア活動をしている団体です。今回要望があったので講話をしに行ったということになります。何年前は、食生活改善推進員に対して講話をしたことが有ります。単発の活動が入っています。

○富田委員

健康な方には必要の無い事業かもしれません。本当は元気では無い人を呼びなさいということ。何度も周知することで、参加者が増えるかもしれません。

○梅屋委員

13番のヘルスアップ教室と、14番の運動不足解消教室、15番のはつらつクラブは、察するに、全体的なカリキュラムが有って、その中の歯科部門だと思えます。参加者を、見ると十数名だったりします。ということは、このプログラム自体を活性化すると、もっと参加率が増えるのではないかと思います。このプログラム自体はどのように動いているのか、来年度の傾向を教えてくださいませんか。

○事務局

ヘルスアップにつきましては、子育て支援ということで、託児付き教室となっております。その中で歯科の話をしております。運動講座となっております。来年度も内容を精査しながら続けていく予定です。

○梅屋委員

これらは全て健康推進課の中の事業ということですか。

○事務局

はい。そうです。

○梅屋委員

年齢別に分けてありまして、最後10020表彰までいくとすると、そこに至るまでの成人の所と、最後の高齢者の所と、ボリュームが少ないと感じます。

○渡邊会長

来年度の事業は、梅屋委員の意見を組んだ内容にしていけると良いと思います。

#### ○石川委員

現在、保育園では、0歳児の方も歯科健診を行っております。口腔内のことは、小さいうちから歯が生える前の状況を保護者に、お伝えするのはとても大切だと思います。1歳になりますと、歯が少しずつ生えてきて、大変保護者の方は興味を持っておられます。

保育園での歯みがき教室において、6歳臼歯の話を歯科衛生士がします。保育士のしない話ですので、これからも歯科の事業を増やしていただきたいと思います。

#### ○渡邊会長

現場の保育士さんたちは非常によく勉強している。お子さんの経過も良く見ている。さらに0歳児の大切さを、保育士さんから教わりました。ありがとうございます。

#### ○森委員

本校では、渡邊会長が学校歯科医をしておられるので、お力をお借りして、全学級で単発の1時間、歯科指導を実施していただいております。おかげで、本校の児童の口腔状態が良いというお褒めの言葉をいただいております。

ただ、授業の時間数の兼ね合いもあり、他校では、授業時間の確保が難しいところも有ると思いますので、学校教育課、養護教諭の方で積極的に時間を確保していくと、口腔内のことに興味を持ってもらえるのかなと思いました。

中学校では色々難しい部分も有るので、小学校で学んだことを中学校で引き継いでいこうかなというのが、自分自身の課題でも有ると感じています。

#### ○渡邊委員

先生のみえる学校では、今年で11年目になりますが、各クラスで時間を取って口腔の指導をしています。時間を取っていただけるので、学校が健康づくりに協力的ということが良く分かります。校長先生が3代代わっても連綿と続けられています。あま市の小学校の中で一番歯の状況が良いです。素晴らしいと思います。お子さんだけでなく、親御さんにまで浸透している。市歯科衛生士も参加しています。ありがとうございます。

#### ○小林委員

私も食生活改善推進員の代表を初めてやらせていただくということで、この会にも初めて出させていただきました。今回保健事業等の計画案を見させていただいて、自分は今より若い頃に勉強させていただきたかったなと思いました。今歯の状態が良くないです。

健康まつりで、9020・8020表彰が有るのですが、年配の方もこういうものがあるからと、目標として頑張っている方もみえます。自分はもう遅いのですが、自分たちは違う形で健康まつりの協力をさせていただいておりますが、8020表彰という事業があるから頑張れるという方がみえます。

○渡邊会長 令和2年度計画について、ご了解いただけますでしょうか。

○各委員 了解します。

(5) 事業計画の数値目標について

事務局説明(資料3)

**【質疑応答】**

○神田委員

数値目標と書いてありますが、低い目標値が書いてあるのはどういった理由ですか。もっと高くても良いのではないですか。例えば給食後に歯みがきをしている子の割合が15%というのは低いのではないですか。

○事務局

直近値と目標値の数値ですが、低い所が有るということでした。目標値は計画を立てた時の数値でございますから、もちろん上の方を目指して頑張っていきたいと考えておりますが、今回は計画の数値を載せてしまっているのです、今後は、直近の物より高い数値にして、頑張っていきます。

○渡邊会長

目標値の算定基準、書き方、どういう形でこの様になっているのか教えてください。

○事務局

目標数値の設定方法については、愛知県計画の目標数値を一つの参考にいたしました。もう1点は、第2次計画を立てる際に市民アンケートを実施いたしました。小中学校にもアンケートのご協力をいただきました。それらを参考にいたしました。

○渡邊会長

はっきりわかりません。というのは、去年、一昨年の目標値も同じ数値になっています。3年間ずっと同じ目標値となっています。年々増えているなら分かるが。

○事務局

平成28年度に第2次計画を10年計画で作成いたしました。その時点での令和3年度に向けての目標値ということになります。変動は有りませんのでよろしく申し上げます。

○渡邊会長

近似値で、このように努力しているというところを見せてほしい。報告する時に気を付けてください。

資料3について了解するというところでよろしいでしょうか。

○各委員 はい、了解します。

○渡邊会長 後日質問があれば、ウェブ、FAX等でしてください。

(6) 歯と口腔保健計画に関する取組について  
事務局説明(資料4)

【質疑応答】

○渡邊会長

最後の民生委員さんの資料配布ですが、これは井村委員長さんが許可をくださって始めました。今後ともご協力をいただいで続けていくということです。

この中には入っていませんが、あま市民病院の先生方と歯科医師が糖尿病についての事業を進めていくことになっています。梅屋先生ご説明ください。

○梅屋委員

市の取組の中の医科歯科連携、糖尿病と歯周病との関係を啓発した箇所に関係してくるかと思いますが、ご存じのとおり、糖尿病のコントロールと、口腔衛生については、密接な関係が有ることが分かっております。糖尿病患者さんについては、かかりつけ歯科医で口腔衛生を改善していただきたいということ、もう一つは歯周病をコントロールすると、糖尿病も良くなります。あま市民病院の医師と、あま歯科医師協議会の先生方と歯科衛生士で協力して糖尿病患者さんをリサーチ、フォローしていけるような活動をしていきたいと考えております。

同時に、全国的に高齢者が増えてくると共に、誤嚥性肺炎の患者さんが増えてきます。誤嚥性肺炎もまた、口腔機能と密接な関係が有りますので、あま市歯科医師協議会と連携して口腔機能に対する啓発と、歯科医院への受診を啓発していきたいと思っております。

○渡邊会長

健康推進課の協力もいただかないと、進まない。あま市一体となってやっていきましょ。健康に関係する物を一緒になって考えていきたいと思っております。

具体的に課長を通じて報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

○健康推進課長 よろしく申し上げます。

○渡邊会長 あま市の取組について、了解したということによろしいでしょうか。

○各委員 了解します。

○渡邊会長

お薬手帳を、自分の分身と思って、いつも携帯して、歯科も含めた医療機関で提示してくださるようお願いしたい。

また、喫煙と、歯周病についても啓発していきたいと思います。これからも、あま市歯科医師と医療機関と意欲的に連携プレイをしながら進めていきたいと思いますという話も出ています。日赤さんの病室連携室等も頭に入れながら、あま市民病院、あま市歯科医師会、行政とも連携をしてやっていきたいと思います。その時には歯科衛生士の協力もいただきながら、今日お集まりの皆様も、事あるごとにお願いをさせていただいてやっていきます。

事務局何か連絡有りますか。

○事務局 特に有りません。

○渡邊会長

後から何か質問が有れば、FAX かメールで連絡ください。  
ここで、会を閉めさせていただきます。

○事務局

長時間に渡りご審議いただき、誠にありがとうございました。お帰りの際には交通事故等気を付けてお帰りください。